



# 志岐高便り

第160号

発行責任者  
平山 啓一



携帯  
サイトへ

長崎県立志岐高等学校

長崎県志岐市郷ノ浦町片原触88

[TEL]0920-47-0081

[HP] <http://www2.news.ed.jp/section/iki-h/>

## 巻頭言

# 「チャレンジ」

校長 平山啓一



雪を見ることなく、冬が終わろうとしています。国公立大学の前期試験も終わり、3年生もいよいよ卒業です。その3年生、1月にセンター試験を本校で受験しました。今ではすっかり当たり前となった離島受験ですが、島外での受験の大変さを知る身には今の生徒たちの幸せを感じました。何はともあれ、最後まで頑張っている受験生一人ひとりの春を祈りたいと思います。

話は変わりますが、平成最後の大ニュース？が届きました。平成31年2月22日午前8時頃、「はやぶさ2」が地球と火星の間にある小惑星「リュウグウ」への着陸に成功したのです。最初、甲子園球場並みの広さに着陸する予定が直径6メートル円内に限定されるという、極めて困難なミッションを見事成功。3億4千万キロの彼方で日本の技術が成し遂げた偉業が、またも世界に衝撃を与えました。思えば、先代の「はやぶさ」が小惑星「イトカワ」に着陸して微粒子を持ち帰ったのが8年前。度重なるピンチを関係者の知恵と諦めない心で乗り越えた感動は、多くの日本人に誇りと勇気を与えました。



宇宙科学研究所教授の川口淳一郎さんは、「はやぶさ」のプロジェクトマネージャーを務めました。立ち上げ当時、日本の宇宙開発はアメリカから遅れること四半世紀という状況でした。当然、アメリカの追随という考えもあったそうですが、「どうせやるなら」という思いで人類初の試みに挑戦することを選択します。今思えば、思い切った決断です。以来、様々な世界初を生み出しながら、「イトカワ」の快挙へとたどり着きます。

「はやぶさ」プロジェクトで学んだことを川口教授が振り返ります。

**リスクをとる勇気、新しいことにチャレンジすることの意味、どんな危機的な状況に置かれても諦めない、そして自信と希望を持つことの大切さ。**

「はやぶさ」の奇跡には、プロジェクトの意義を理解し、支援してくれた人々の存在がありました。同じように、どのような成功にもそれを支えてくれる存在が必ずあることを忘れてはなりません。

弥生3月。いよいよ3年生は旅立ち、1・2年生も新たな春はすぐそこです。

**「チャレンジする人になる。チャレンジする人を支える。」**

このことを常に意識して、それぞれが新たな春を迎えてほしいと思います。

## 第 3 学 年 よ り

いよいよ71回生も卒業のときを迎えました。71回生一人ひとりの成長と躍進を、心から讃えたいと思います。今、皆さんの心にはどのような想いがあるでしょうか。偉人、新渡戸稲造の言葉に、「感謝する心は、幸ある心なり」とあります。何よりもまず、皆さんを育てくださった保護者の方、また日頃から吉崎高生を見守り、応援してくださっている地域の方々に、感謝の心を表していただきたい。

「感謝の心」があればこそ、人は、誠実な姿勢で成長を続けることができます。それぞれの使命の道で輝き、幸福な人生を送るためにも、どうか「感謝の心」を持ち続けてください。今後のさらなる成長と活躍を、心から願っています。

保護者の皆様、また地域の皆様におかれましては、71回生へのあたたかいご支援、ご激励をいただき、本当にありがとうございました。なお、最後の一人の進路が決まるまで、71回生学年団はお子様と共に前進して参ります。今後とも何卒よろしく願いいたします。

## 第 2 学 年 よ り

72回生の皆さん、学年末考査も終わり、いよいよ3年生の入り口が見えてきました。さて、この時期に大切なこととは何でしょうか。2月22日（金）の放課後、2学年の先生方を中心に学力検討会を行いました。テーマは、「学力の現状と分析」、「3月から春休み期間中の学習」です。今後はそれら検討内容を授業や集会などの場面で還元していきます。

皆さんの希望進路は一人一人異なります。実際、最近では模試も土曜学習会の講座も進路別になりましたね。しかし、「目標を達成し、進路実現を果たす」という意味では同じで、その思いは先生方も一緒です。これから72回生一丸となり、無限の可能性にチャレンジする力強い学年団を築いていきましょう。準備の競争は、“ongoing(進行中)”です。未来を想像し、他者に、そして自分に打ち勝つ努力をしよう。

## 第 1 学 年 よ り

学年末考査も終わり、1年生もあと残り1ヶ

月となりました。3月1日の卒業証書授与式では、お世話になった71回生への感謝の気持ちを込め、気持ちよく送り出してほしいと思います。

さて、残り1ヶ月はこの年度の締めくくりの1ヶ月になります。学習においては、卒業式や高校入試等で授業が少なく、自分自身の状況に応じて主体的に学習できる期間です。是非この期間に自分の苦手な教科や分野の克服に取り組んでください。

最後に、残り1ヶ月で新入生が入学し、73回生はいよいよ2年生になります。この1ヶ月で2年生になるんだという自覚を深め、新入生を引っ張ることができる吉崎高生になれるよう、全力で学習と部活動に取り組みましょう！

### 胡先生コラム『 紅包 』

「紅包」(ホンバオー)というのは、日本にあるお年玉に近いものであり、昔旧正月の春節を過ごすとき、大人たちがお金を赤い紙で包んで子供たちに渡すことから「紅包」という名前になりました。明、清の時は赤い紐で銅銭をまとめる形だったそうですが、民国以降は赤い紙で包む形に変わりました。社会が発展していくにつれて、「紅包」の意味合いも広くなり、現在では結婚するときを送る祝儀、会社からのボーナス、新しい店がオープンしたとき、子供が進学したときを送るお祝儀等、全部「紅包」となってます。いわばお祝いごとがあれば何でも「紅包」を贈るようになっていきます。今では電子マネーの普及によって、伝統的な赤い紙も電子化され、アプリで「紅包」を贈る人も増えており一種の新しい中国文化になっています。みなさんも中国に行ったら、お祝い事に紅包をあげてみてください。きっと喜ばれるでしょう。



## 彦岐高Topics!

### 「魚さばき講座」

2月26日(火)本校において、1年生を対象に魚さばき講座が催されました。この講座は、彦岐の特産物である魚の生体に関する理解と調理技術の習得のため、箱崎漁業協同組合理事でいらっしゃる西様をはじめ、彦岐市振興局彦岐水産業普及指導センター長の舩田様、地元の漁業士の皆様、彦岐市健康増進課の皆様など、多くの方々にご協力をいただきました。生徒たちは彦岐市の漁業の実態を聞き、実際に魚のさばき方を観察したあと、実際に自分たちで魚を切り、食べることで地元の漁業や魚についての理解が深まったようでした。

今回の講座に協力してくださった皆様、ありがとうございました。



## 3月行事予定

①1年 ②2年 ③3年

|    |   |                              |
|----|---|------------------------------|
| 1  | 金 | 卒業証書授与式 夏時間開始<br>特編Ⅲ期開始      |
| 2  | 土 | ★② スタディサポート①                 |
| 3  | 日 |                              |
| 4  | 月 |                              |
| 5  | 火 | 高校入試準備作業 特編Ⅲ期終了              |
| 6  | 水 | 高校入試1日目 【生徒自宅学習】             |
| 7  | 木 | 高校入試2日目 【生徒自宅学習】             |
| 8  | 金 | 高校入試採点日<br>国公立大中期試験 【生徒自宅学習】 |
| 9  | 土 |                              |
| 10 | 日 |                              |
| 11 | 月 |                              |
| 12 | 火 | 国公立大後期試験                     |
| 13 | 水 | 体力テスト・身体測定①②                 |
| 14 | 木 | LHR(卒業生体験発表)<br>個人写真撮影①②     |
| 15 | 金 | 高校入試合格発表                     |
| 16 | 土 |                              |
| 17 | 日 |                              |
| 18 | 月 | ★合格者説明会★ホームステイ説明会<br>★里親顔合せ会 |
| 19 | 火 | LHR(百人一首)                    |
| 20 | 水 | 校内球技大会                       |
| 21 | 木 | 【春分の日】                       |
| 22 | 金 | 終業式 大掃除 離任式                  |
| 23 | 土 |                              |
| 24 | 日 |                              |
| 25 | 月 |                              |
| 26 | 火 |                              |
| 27 | 水 |                              |
| 28 | 木 |                              |
| 29 | 金 |                              |
| 30 | 土 |                              |
| 31 | 日 |                              |

## 東アジア歴史・中国語 コース

第39回長崎県中国語コンクールにおいて、1年6組の伊藤覚さんが中国総領事館特別賞を受賞しました。今年度も数々の賞や成果を残している東アジア歴史・中国語コース。来年度の活躍も楽しみます！

# 各分掌から

## 生徒指導部より

第71回生の皆さん、いよいよ卒業です。3年前、入学した時に思い描いた人物へと成長できましたか。私は、高校3年間で「粘り強さ」や「計画力」、「志を貫く、ブレない自分の軸（芯）」を身につけることができました。どのような成長ができたのか少し考えてみてください。頭に浮かんだ言葉たちが、これからのあなた自身を支える力となります。あなたの将来は、あなた自身が作っていきます。チャンスを掴み取れるか否かさえも、あなたの姿勢にかかっています。つまり、“可能性は自分次第”なのです。

努力は、成功を約束するものではありません。しかし、成長は約束されています。夢を掴むまで努力を続け、夢を実現してください。

「心が変われば行動が変わる 行動が変われば習慣が変わる 習慣が変われば人格が変わる 人格が変われば運命が変わる」  
“ドリカム”

## 生徒会・美化部より

平成31年2月23日～3月10日に、香岐在住の高校生が文化活動を発表する「香州祭」が一支部博物館で開催されます。

本校の美術部・書道部・写真部・科学部・東アジア歴史・中国語コース（歴史学専攻）は作品を1階テーマ展示室にて展示し、吹奏楽部・放送部・美術部・書道部は3月3日に3階多目的ホールおよび屋上庭園にて開催されるイベントに参加します。

本校の文化部は、体育部と同様に、熱心に活動に取り組み各種大会で優秀な成績を収めています。入場は無料です。生徒の皆さんはもちろん、保護者の方々にも、文化部の生徒たちの日頃の活動の成果をご覧いただきたいと思えます。

## 進路指導部より

こんなに暖かい冬が近年あったでしょうか。71回生が経験した、1月のセンター試験当日も、2月25日（月）・26日（火）

に行われた国公立大学前期試験も好天に恵まれました。生徒はこれまでに鍛えた二次力を生かし、それぞれの場所で実力が存分に発揮できていることと思います。入試結果が出るのは、卒業式後であり、まだまだ気は抜けません。中期・後期試験のため、71回生は希望進路実現への取り組みを継続します。後輩たちは、この姿をよく見ておいてください。それぞれの学年、置かれている状況に応じた取り組みができるはずですよ。3月を消化試合とせず、次年度へ向けての取り組みを始めましょう。

さて、先月は公務員試験の結果をご報告しましたが、2月中旬時点での国公立大学進学内定状況をお知らせいたします。

### 国公立大学AO・推薦入試で24名合格！

(昨年度比+1名)

### 長崎大学医学部医学科に現役合格は19年ぶりの快挙！

#### □合格大学の内訳

【国立大学法人15名】

長崎大学4名、福岡教育大学1名、佐賀大学2名、大分大学3名、宮崎大学1名、鹿児島大学1名、山口大学1名、岡山大学1名、山形大学1名

【公立大学法人9名】長崎県立大学7名、北九州市立大学1名、山口東京理科大学1名

#### □考察

今年度も全職員で3年生のAO・推薦入試指導を行いました。その結果、昨年度を超える生徒が国公立大学合格を勝ち取りました。19年ぶりに長崎大学医学部医学科に現役で1名が合格したのをはじめ、地元の長崎大学・長崎県立大学にAO・推薦入試で合計13名が進学します。地元の大学に進学し、将来は長崎県のために働きたいという志をもつ生徒、また、県外の大学を志しながらも将来は地元の長崎に戻りたいという生徒が多くいるのがAO・推薦入試の現状です。

次年度4月以降の香岐高便りでは、国公立大学一般入試の結果もご報告いたします。